Okinawa Prefecture Nago



Youth Center

名護青少年の家

かわら版 令和 2年7月号 発行 沖縄県立名護青少年の家

募集告知



ビザ作り体験

実施日: 9月6日(日)

場 所: 名護青少年の家 炊飯棟

参加料: 大人 1500円 小人 1000円

定 員: 30名

対 象: 親子(子供は3歳以上)

申し込み: 7月30日(木)~電話受付開始



なごみんから利用者の皆様へのお願いです



なごみんも「m以上距離を保つよ



なごみんもマスク・手洗いするよ



なごみんもしっかり換気するよ



利用者の皆様に安心して施設をご利用いただくため、ご理解・ご協力の程お願いいたします。

マスコットキャラクター 名前:なごみん 由来:名護青少年の家に来 る皆を和ませるカメです 命名者:小寺光雄さん

沖縄県立名護青少年の家

命令心觀察会Ⅱ 2020.6.6



令和2年6月6日(土)にホタル観察会Ⅱを行いました。まず初めに講師の與儀先生による沖縄のホ タルについての講義を受け、ホタルの種類、オスとメスの違い、どうして光るのか?など詳しく学びま した。今回はあいにくの雨だったので観察に行けるのか、雨でもホタルは飛んでいるのかと、色々心 配しましたが、何とか観察することができました。小雨が降る中、出発してすぐに暗闇の中で光るホタ ルを発見!!雨にも負けず飛んでいました!ゆっくり観察することはできなかったけど、少しでも見 られてよかったです。ホタルは、10月ごろまでは見られるそうなので名護城で観察してみてくださ い!注意:車と危険生物には気を付けてね!

















慰霊の日 奉化活動

2020.3.70



6月23日名護青少年の家では、慰霊の日に向けて、沖縄戦で犠牲になっ た方、約3千人が祭られている「和球の碑」の掃除をしました。毎年ボランテ ィアを募集しているのですが、知る人は少なく、数名の方と職員で掃除してき ましたが、今年は名護高校と北部農林高校の生徒と先生の計 12 名が参加 してくれました。生徒達は所長より慰霊碑について説明を聞いた後、敷地内 の落ち葉を集めたり、周辺の草刈りを一緒にしてくれました。

きれいになった碑に手を合わせ、平和について改めて考えるきっかけとなっ たようです。

6月20日沖縄タイムスに掲載されました!

「和球の碑」 高校生が清掃

【名護】慰霊の日に向けて、 沖縄戦で犠牲になった県出身 者を約3千人の兵員がまつられている名護岳中腹の「和坂 の海」で14日、市内の高校 生が清掃活動をし、戦争と平 和について考えた。 参加したのは、県立名護青 少年の家の呼び掛けて集った 名護高校と北部農林高校の生 徒と戦員12人。青少年の家の

徒と教員12人。青少年の家の 照屋厚所長から慰霊碑の説明 無量学が成功の影響呼び続め を受けた後、油井貴紘さんら 職員と共に敷地内を覆った落 ち葉を集めたり、周辺の草木 を刈り取ったりした。

名護市教育委員会の「名護 碑文記」によると、和球

大分、宮崎、廊児島、沖縄の 出身者で組織された独立混成 第44旅団配下の第2歩兵隊 (球7071部隊、通称・宇土部 隊)。大隊ごとにそれぞれ伊江 島、本島中南部、八重岳を中心 霊 0

とした山岳で任務に就いた。 慰霊碑は生存者や遺族らに よって1965年6月に建立さ 前 各県の持ち回りで慰霊祭 が行われてきたが、近年は毎年の慰霊の日に花が手向けられるだけになった。青少年の家の呼び掛けで毎年清掃が行 平 われているという。

名護高校1年生でボランテ



「慰霊の日の前にきれいにす 堅涼さん(17)は「戦争のこと ることができてよかった。慰 がみんなの記憶から消えてい く中、忘れ去られてしまわな 子どもができたら伝えていき いように、しっかりと受け継 たい」と話した。 いでいきたい」と気持ちを新 北部農林高校3年生の具志 たにしていた。

部分自食餌賞会 2020.3.27



6月21日 講師に日本宇宙少年団名護分団チーフリーダーの米原英樹氏をお迎えして部分日食観賞会を行いました。今回の日食が沖縄で見られるのは2012年の金塊日食以来8年ぶりのことです。食の最大は17時16分ごろ。14時半より約30名の親子が集まり観察へ備えました。2、3日前から天気予報は雨でしたが、直前までなんとか持ちこたえている様子で、みなさん祈るような気持ちで空をながめていました。また、当日はスクリーンで全国各地の宇宙少年団がリアルタイムで撮っている部分日食の動画と合わせての実況中継も交えて行いました。観賞会が始った途端に大雨に見舞われ、もうだめかとあきらめかけました。が、一瞬雨が止み、雲の切れ間から太陽が!「太陽だ―!かけてるー!」と大興奮!「見れた―!」の歓喜の声が飛び交い、みんなで日食用サングラスを使ってしばしの間、壮大な天体ショーに魅了されました。次回の2023年が、また楽しみです。







美の島自然の学び会 の目のの編

2020,3,27 \= 22













6月21、22日に美ら島自然の学び舎ウミガメ編を行いました。沖縄美ら島財団よりウミガメの専門家の前田好美氏を講師として招聘し、事前学習でウミガメについて学んだ後、いざ国頭村奥の海岸へ。海岸では、約20年近くウミガメについて調査している嘉陽宗幸さんを講師に加え、明るい浜辺と夜の浜辺を実際に歩いてウミガメの足取りを追い、産卵について学びました。残念ながら今回は産卵を目にすることはできませんでしたが、ウミガメについてたっぷりと学ぶことができました。2日目は美ら島自然学校で飼育している子ガメに触れあいながら学習しました。その可愛さに子供たちは大喜びでした。最後に2日間の勉強の成果をウミガメ新聞にまとめ、学習発表会を行いました。みんなしっかりとウミガメや環境保全について考えている様子が伺えました。

【施設案内】

業務時界 8:30~17:30

毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、その翌日)

【~どのような施設か~】

社会教育の振興に資することを目的に設置された施設です。

【~誰でも利用できるか~】

2名以上の団体なら、家族でもサークルでも、企業や職場の仲間でも誰でも利用できます。

【~何がごきるか~】

●自然体験●団体宿泊訓練●スポーツ●各種研修●クラフト体験●野外活動プログラム

【~設備について~】

- ●キャンプ場 ●研修室 ●運動広場 ●宿泊室 ●天体観測デッキ ●体育館
- ●ハイキング・登山コース ●講堂 ●浴室 ●食堂

【~宿泊·施設利用料金~】 ※料金改正しました

種類	宿泊室	キャンプ場 (テント泊)	研修・訓練室 ※団体あたり	体育館・講堂 ※団体あたり
児童・生徒	3 2 0円/人	150円/人	150円/時間	3 7 0円/時間
学生・一般	630円/人	260円/人	3 7 0円/時間	7 3 0 円/時間

指定管理者





〒905-0012

沖縄県名護市名護5511

TEL 0980-52-2076 FAX 0980-52-3082





